

問

地域活性化のため みなとオアシスの申請を

答

認定・登録に向けて

取組を進めていきたい



千葉 盛 議員

大船渡駅周辺の整備が進み、防災交流施設として津波防災拠点施設や公園等の整備が行われる

が、港の賑わい創出や商店街の活性化、当市PRのため、「みなとオアシス」に申請し、更なるまちづくりの促進を図るべきと思うが、見解は。

室長 みなとオアシスの認定要件は、地域住民や観光客が交流できる空間を有していること、地域



整備が完了した災害公営住宅

問 災害公営住宅の空き部屋に対する意向調査は



伊藤力也 議員

答 災害公営住宅の空き部屋に対する意向調査は
空き部屋80戸に対しても
入居希望世帯は68戸

問 災害公営住宅の空き部屋に対する住まいの意向調査において、応急仮設住宅の特

答 市長 この度応急仮設住宅に入居する851戸を対象にした住まいの意向調査において98・3%が回収され、意向未定者は113戸となつた。その内回収後に35戸が決定し現在の意向未決定者は87戸である。今後において災害公営住宅に入居を希望されない方は19

問 防災集団高台移転の空き地と希望地に対する

答 防災集団高台移転に対する住宅未決定者の意向

戸であり、希望される方は68戸となつた。現在における災害公営住宅の入居可能戸数が80戸であることから災害公営住宅入居希望者はすべて入居可能である。今後において、応急仮設住宅の特定延長に移行する平成30年度までに住宅再建が完了するよう支援する。

答 對応は。
局長 造成工事が完了した宅地は、順調に引き渡しが行われているが、家庭事情等により現在在2区画の空き区画が発生している。また、今後赤崎地区においても空き区画が予想される。住宅再建意向未決定者に防災集団高台移転事業による住宅再建の情報を提供するとともに、新たな希望者がなければその後は公募することとしている。

住民や観光客に対し地域情報や観光情報を発信する機能を有していること、イベントの実施等、みんなの賑わいを作り出す活動が地域住民参加の元で継続的に行われていることとなつて。認定による国からの支援内容は、国交省HPやパンフレット等への掲載、道路標識の設置や道路地図への掲載等のほか、

外国クルーズ客船の乗船客に対応した表示の多言語化、社会資本整備総合交付金を活用した緑地等の港湾施設整備等となつ



申請が期待される拠点施設の周辺



治療に伴うリハビリを担う大船渡病院

問 リハビリテーション体制の整備について
は、身体機能の回復や残された能力を引きのばし、家庭生活への復帰や



今野善信 議員

答 市長 気仙地域においては、急性期の患者が

社会参加を促すことで、その人の生活を支えるものである。高齢化や病気により身体機能に障害を持つ方のためにリハビリテーション体制の整備が必要と考えるが当市の対応は。

問 高齢者対策について

答 市長 高齢者福祉施設の整備は、介護職員の不足など課題も多いようだ。施

問 理学療法士等の確保に努め整備していきたい

答 市長 気仙地域に

社会参加を促すことで、その人の生活を支えるものである。高齢化や病気により身体機能に障害を持つ方のためにリハビリテーション体制の整備が必要と考えるが当市の対応は。

問 高齢者対策について

答 市長 高齢者福祉施設の整備は、介護職員の不足など課題も多いようだ。施

問 リハビリテーション体制の整備に対策は

答 理学療法士等の確保に努め整備していきたい

社会参加を促すこと、その人の生活を支えるものである。高齢化や病気により身体機能に障害を持つ方のためにリハビリテーション体制の整備が必要と考えるが当市の対応は。

問 高齢者対策について

は、身体機能の回復や残された能力を引きのばし、家庭生活への復帰や



東 堅市 議員

問 学校は「地域コミュニティの核」としての役割を担っている。今回の「適正配置計画」によると、吉浜地

答 教育長 学校は子ども達の教育の場にとどまらず、地域振興の役割を果たしてきた。今回の計画を進めることで閉校となる地域は活力低下が心配されるが、学区拡大のメリッ

答 地域にとつての学校の存在をどう考える

地域活性を生かし、地域活力を維持する

区から小学校も中学校も無くなる心配があるが、「地域にとつての学校の存在」をどのように考えているか。

問 「複式学級」にも利点があるたくさんあるが

「複式学級」にも利点がある

夫することで地域活力の維持につなげていくことが出来るものと考えている。

答 教育長 複式学級は、2つの学年を1つに編成した学級で担任・児童双方に負担が大きいとされる。当市としては、子ども達をより良い教育環境の下で学ばせたいとの考え方から複式学級の措置を極力回避したいと考えている。

問 「複式学級になつたら統合」としているが、県内に複式学級を持つ学校が60校以上ある。これまで子ども達の学習到達度を始めとする教育上の問題もなく学制発布以来145年も存続してきた。複式学級の担任をした経験もある

答 教育長 複式学級は、2つの学年を1つに編成した学級で担任・児童双方に負担が大きいとされる。当市としては、子ども達をより良い教育環境の下で学ばせたいとの考え方から複式学級の措置を極力回避したいと考えている。



吉浜小学校